

2012 年度 授業科目一覧表

授業コード	授業科目名	単位数	開講時限等	担当教員	頁
T1Z100201	教育実習(高等学校)(都市環境システム学科)	2.0	通期集中	各教員	教職 2
T1Z100202	教育実習(高等学校)(情報画像学科)	2.0	通期集中	各教員	教職 2
T1Z100203	教育実習(高等学校)(電気電子工学科)	2.0	通期集中	各教員	教職 2
T1Z100204	教育実習(高等学校)(ナノサイエンス学科)	2.0	通期集中	各教員	教職 3
T1Z100205	教育実習(高等学校)(建築学科)	2.0	通期集中	各教員	教職 3
T1Z100206	教育実習(高等学校)(デザイン学科)	2.0	通期集中	各教員	教職 3
T1Z100207	教育実習(高等学校)(機械工学科)	2.0	通期集中	各教員	教職 4
T1Z100208	教育実習(高等学校)(メディカルシステム工学科)	2.0	通期集中	各教員	教職 4
T1Z100209	教育実習(高等学校)(共生応用化学科)	2.0	通期集中	各教員	教職 4
T1Z100210	教育実習(高等学校)(画像科学科)	2.0	通期集中	各教員	教職 5
T1Z100301	教育実習(中学校)(ナノサイエンス学科)	4.0	通期集中	各教員	教職 5
T1Z100302	教育実習(中学校)(デザイン学科)	4.0	通期集中	各教員	教職 5
T1Z100501	事前・事後指導(都市環境システム学科)	1.0	通期集中	各教員	教職 6
T1Z100502	事前・事後指導(情報画像学科)	1.0	通期集中	各教員	教職 6
T1Z100503	事前・事後指導(電気電子工学科)	1.0	通期集中	各教員	教職 7
T1Z100504	事前・事後指導(共生応用化学科)	1.0	通期集中	各教員	教職 7
T1Z100505	事前・事後指導(ナノサイエンス学科)	1.0	通期集中	各教員	教職 8
T1Z100506	事前・事後指導(建築学科)	1.0	通期集中	各教員	教職 8
T1Z100507	事前・事後指導(デザイン学科)	1.0	通期集中	各教員	教職 9
T1Z100508	事前・事後指導(機械工学科)	1.0	通期集中	各教員	教職 9
T1Z100509	事前・事後指導(メディカルシステム工学科)	1.0	通期集中	各教員	教職 10
T1Z100510	事前・事後指導(画像科学科)	1.0	通期集中	各教員	教職 10

T1Z100201

授業科目名：教育実習（高等学校）（都市環境システム学科）
 科目英訳名：Teaching Practice
 担当教員：各教員
 単位数：2.0 単位
 開講時限等：通期集中
 授業コード：T1Z100201
 講義室：

科目区分

（未登録）

[授業の方法] 実習

[受講対象] 事前に教育実習を申請した都市環境システム学科学生のみ

[目的・目標]

[授業計画・授業内容] 中学校または高等学校で2週間の教育実習を行う。事前事後指導についても同時期に履修する。

[評価方法・基準]

[履修要件] 教育実習と事前・事後指導を併せて履修する必要があります。

[備考] この科目は卒業要件単位にはならず、余剰単位になる。

T1Z100202

授業科目名：教育実習（高等学校）（情報画像学科）
 科目英訳名：Teaching Practice
 担当教員：各教員
 単位数：2.0 単位
 開講時限等：通期集中
 授業コード：T1Z100202
 講義室：

科目区分

（未登録）

[授業の方法] 実習

[受講対象] 事前に教育実習を申請した情報画像学科の学生のみ

[目的・目標]

[授業計画・授業内容] 中学校または高等学校で2週間の教育実習を行う。事前事後指導についても同時期に履修する。

[評価方法・基準]

[履修要件] 教育実習と事前・事後指導を併せて履修する必要があります。

[備考] この科目は卒業要件単位にはならず、余剰単位になる。

T1Z100203

授業科目名：教育実習（高等学校）（電気電子工学科）
 科目英訳名：Teaching Practice
 担当教員：各教員
 単位数：2.0 単位
 開講時限等：通期集中
 授業コード：T1Z100203
 講義室：

科目区分

（未登録）

[授業の方法] 実習

[受講対象] 事前に教育実習を申請した電気電子工学科学生のみ

[目的・目標]

[授業計画・授業内容] 中学校または高等学校で2週間の教育実習を行う。事前事後指導についても同時期に履修する。

[評価方法・基準]

[履修要件] 教育実習と事前・事後指導を併せて履修する必要があります。

[備考] この科目は卒業要件単位にはならず、余剰単位になる。

授業科目名：教育実習（高等学校）（ナノサイエンス学科）
 科目英訳名：Teaching Practice
 担当教員：各教員
 単位数：2.0 単位
 開講時限等：通期集中
 授業コード：T1Z100204
 講義室：

科目区分
 （未登録）

[授業の方法] 実習

[受講対象] 事前に教育実習を申請したナノサイエンス学科学生のみ

[目的・目標]

[授業計画・授業内容] 中学校または高等学校で2週間の教育実習を行う。事前事後指導についても同時期に履修する。

[評価方法・基準]

[履修要件] 教育実習と事前・事後指導を併せて履修する必要があります。

[備考] この科目は卒業要件単位にはならず、余剰単位になる。

授業科目名：教育実習（高等学校）（建築学科）
 科目英訳名：Teaching Practice
 担当教員：各教員
 単位数：2.0 単位
 開講時限等：通期集中
 授業コード：T1Z100205
 講義室：

科目区分
 （未登録）

[授業の方法] 実習

[受講対象] 事前に教育実習を申請した建築学科学生のみ

[目的・目標]

[授業計画・授業内容] 中学校または高等学校で2週間の教育実習を行う。事前事後指導についても同時期に履修する。

[評価方法・基準]

[履修要件] 教育実習と事前・事後指導を併せて履修する必要があります。

[備考] この科目は卒業要件単位にはならず、余剰単位になる。

授業科目名：教育実習（高等学校）（デザイン学科）
 科目英訳名：Teaching Practice
 担当教員：各教員
 単位数：2.0 単位
 開講時限等：通期集中
 授業コード：T1Z100206
 講義室：

科目区分
 （未登録）

[授業の方法] 実習

[受講対象] 事前に教育実習を申請したデザイン学科学生のみ

[目的・目標]

[授業計画・授業内容] 中学校または高等学校で2週間の教育実習を行う。事前事後指導についても同時期に履修する。

[評価方法・基準]

[履修要件] 教育実習と事前・事後指導を併せて履修する必要があります。

[備考] この科目は卒業要件単位にはならず、余剰単位になる。

授業科目名：教育実習（高等学校）（機械工学科）
 科目英訳名：Teaching Practice
 担当教員：各教員
 単位数：2.0 単位
 開講時限等：通期集中
 授業コード：T1Z100207
 講義室：

科目区分
 （未登録）

[授業の方法] 実習

[受講対象] 事前に教育実習を申請した機械工学科学生のみ

[目的・目標]

[授業計画・授業内容] 中学校または高等学校で2週間の教育実習を行う。事前事後指導についても同時期に履修する。

[評価方法・基準]

[履修要件] 教育実習と事前・事後指導を併せて履修する必要があります。

[備考] この科目は卒業要件単位にはならず、余剰単位になる。

授業科目名：教育実習（高等学校）（メディカルシステム工学科）
 科目英訳名：Teaching Practice
 担当教員：各教員
 単位数：2.0 単位
 開講時限等：通期集中
 授業コード：T1Z100208
 講義室：

科目区分
 （未登録）

[授業の方法] 実習

[受講対象] 事前に教育実習を申請したメディカルシステム工学科学生のみ

[目的・目標]

[授業計画・授業内容] 中学校または高等学校で2週間の教育実習を行う。事前事後指導についても同時期に履修する。

[評価方法・基準]

[履修要件] 教育実習と事前・事後指導を併せて履修する必要があります。

[備考] この科目は卒業要件単位にはならず、余剰単位になる。

授業科目名：教育実習（高等学校）（共生応用化学科）
 科目英訳名：Teaching Practice
 担当教員：各教員
 単位数：2.0 単位
 開講時限等：通期集中
 授業コード：T1Z100209
 講義室：

科目区分
 （未登録）

[授業の方法] 実習

[受講対象] 事前に教育実習を申請した共生応用化学科学生のみ

[目的・目標]

[授業計画・授業内容] 中学校または高等学校で2週間の教育実習を行う。事前事後指導についても同時期に履修する。

[評価方法・基準]

[履修要件] 教育実習と事前・事後指導を併せて履修する必要があります。

[備考] この科目は卒業要件単位にはならず、余剰単位になる。

T1Z100210

授業科目名：教育実習（高等学校）（画像科学科）
 科目英訳名：Teaching Practice
 担当教員：各教員
 単位数：2.0 単位
 開講時限等：通期集中
 授業コード：T1Z100210
 講義室：

科目区分
 （未登録）

[授業の方法] 実習

[受講対象] 事前に教育実習を申請した画像科学科学生のみ

[目的・目標]

[授業計画・授業内容] 中学校または高等学校で2週間の教育実習を行う。事前事後指導についても同時期に履修する。

[評価方法・基準]

[履修要件] 教育実習と事前・事後指導を併せて履修する必要があります。

[備考] この科目は卒業要件単位にはならず、余剰単位になる。

T1Z100301

授業科目名：教育実習（中学校）（ナノサイエンス学科）
 科目英訳名：Teaching Practice
 担当教員：各教員
 単位数：4.0 単位
 開講時限等：通期集中
 授業コード：T1Z100301
 講義室：

科目区分
 （未登録）

[授業の方法] 実習

[受講対象] 事前に教育実習を申請したナノサイエンス学科学生のみ

[目的・目標]

[授業計画・授業内容] 中学校または高等学校で2週間の教育実習を行う。事前事後指導についても同時期に履修する。

[評価方法・基準]

[履修要件] 教育実習と事前・事後指導を併せて履修する必要があります。

[備考] この科目は卒業要件単位にはならず、余剰単位になる。

T1Z100302

授業科目名：教育実習（中学校）（デザイン学科）
 科目英訳名：Teaching Practice
 担当教員：各教員
 単位数：4.0 単位
 開講時限等：通期集中
 授業コード：T1Z100302
 講義室：

科目区分
 （未登録）

[授業の方法] 実習

[受講対象] 事前に教育実習を申請したデザイン学科学生のみ

[目的・目標]

[授業計画・授業内容] 中学校または高等学校で2週間の教育実習を行う。事前事後指導についても同時期に履修する。

[評価方法・基準]

[履修要件] 教育実習と事前・事後指導を併せて履修する必要があります。

[備考] この科目は卒業要件単位にはならず、余剰単位になる。

授業科目名： 事前・事後指導 (都市環境システム学科)
 科目英訳名： Preparation for Teaching Practice
 担当教員： 各教員
 単位数： 1.0 単位
 開講時限等： 通期集中
 授業コード： T1Z100501
 講義室：

科目区分

(未登録)

[授業の方法] 実習

[受講対象] 事前に教育実習を申請した都市環境システム学科学生のみ

[目的・目標]

[授業計画・授業内容] (1) 事前指導 教育実習オリエンテーション、授業観察により構成する。 1) 教育実習オリエンテーション 4年次前期初めに教育学部の協力を得て集中講義を行う。 2) 授業観察 教育実習オリエンテーション受講終了者は、教育実習開始前に実習校での授業観察を行いレポートを作成する。(2) 事前指導 学校行事、教育関連施設参観、総合討論により構成する。 1) 学校行事 実習校での行事(文化祭、体育祭等)に参加し本実習終了後レポートを作成・提出する。 2) 教育関連施設参観 本実習終了後、近隣の教育、文化、博物館等の施設を参観し、教育現場とのかかわりに関するレポートを作成・提出する。 3) 総合討論 本実習終了後、教育実習記録簿・各種レポートに基づき、指導教員と実習等の成果等について討論する。

[評価方法・基準]

[履修要件] 教育実習と事前・事後指導を併せて履修する必要があります。

[備考] この科目は卒業要件単位にはならず、余剰単位になる。

授業科目名： 事前・事後指導 (情報画像学科)
 科目英訳名： Preparation for Teaching Practice
 担当教員： 各教員
 単位数： 1.0 単位
 開講時限等： 通期集中
 授業コード： T1Z100502
 講義室：

科目区分

(未登録)

[授業の方法]

[受講対象] 事前に教育実習を申請した情報画像学科の学生のみ

[目的・目標]

[授業計画・授業内容] (1) 事前指導 教育実習オリエンテーション、授業観察により構成する。 1) 教育実習オリエンテーション 4年次前期初めに教育学部の協力を得て集中講義を行う。 2) 授業観察 教育実習オリエンテーション受講終了者は、教育実習開始前に実習校での授業観察を行いレポートを作成する。(2) 事前指導 学校行事、教育関連施設参観、総合討論により構成する。 1) 学校行事 実習校での行事(文化祭、体育祭等)に参加し本実習終了後レポートを作成・提出する。 2) 教育関連施設参観 本実習終了後、近隣の教育、文化、博物館等の施設を参観し、教育現場とのかかわりに関するレポートを作成・提出する。 3) 総合討論 本実習終了後、教育実習記録簿・各種レポートに基づき、指導教員と実習等の成果等について討論する。

[評価方法・基準]

[履修要件] 教育実習と事前・事後指導を併せて履修する必要があります。

[備考] この科目は卒業要件単位にはならず、余剰単位になる。

授業科目名： 事前・事後指導 (電気電子工学科)
 科目英訳名： Preparation for Teaching Practice
 担当教員： 各教員
 単位数： 1.0 単位
 開講時限等： 通期集中
 授業コード： T1Z100503
 講義室：

科目区分

(未登録)

[授業の方法]

[受講対象] 事前に教育実習を申請した電気電子工学科の学生のみ

[目的・目標]

[授業計画・授業内容] (1) 事前指導 教育実習オリエンテーション、授業観察により構成する。 1) 教育実習オリエンテーション 4年次前期初めに教育学部の協力を得て集中講義を行う。 2) 授業観察 教育実習オリエンテーション受講終了者は、教育実習開始前に実習校での授業観察を行いレポートを作成する。(2) 事前指導 学校行事、教育関連施設参観、総合討論により構成する。 1) 学校行事 実習校での行事(文化祭、体育祭等)に参加し本実習終了後レポートを作成・提出する。 2) 教育関連施設参観 本実習終了後、近隣の教育、文化、博物館等の施設を参観し、教育現場とのかかわりに関するレポートを作成・提出する。 3) 総合討論 本実習終了後、教育実習記録簿・各種レポートに基づき、指導教員と実習等の成果等について討論する。

[評価方法・基準]

[履修要件] 教育実習と事前・事後指導を併せて履修する必要があります。

[備考] この科目は卒業要件単位にはならず、余剰単位になる。

授業科目名： 事前・事後指導 (共生応用化学科)
 科目英訳名： Preparation for Teaching Practice
 担当教員： 各教員
 単位数： 1.0 単位
 開講時限等： 通期集中
 授業コード： T1Z100504
 講義室：

科目区分

(未登録)

[授業の方法] 実習

[受講対象] 事前に教育実習を申請した共生応用化学科の学生のみ

[目的・目標]

[授業計画・授業内容] (1) 事前指導 教育実習オリエンテーション、授業観察により構成する。 1) 教育実習オリエンテーション 4年次前期初めに教育学部の協力を得て集中講義を行う。 2) 授業観察 教育実習オリエンテーション受講終了者は、教育実習開始前に実習校での授業観察を行いレポートを作成する。(2) 事前指導 学校行事、教育関連施設参観、総合討論により構成する。 1) 学校行事 実習校での行事(文化祭、体育祭等)に参加し本実習終了後レポートを作成・提出する。 2) 教育関連施設参観 本実習終了後、近隣の教育、文化、博物館等の施設を参観し、教育現場とのかかわりに関するレポートを作成・提出する。 3) 総合討論 本実習終了後、教育実習記録簿・各種レポートに基づき、指導教員と実習等の成果等について討論する。

[評価方法・基準]

[履修要件] 教育実習と事前・事後指導を併せて履修する必要があります。

[備考] この科目は卒業要件単位にはならず、余剰単位になる。

授業科目名：事前・事後指導 (ナノサイエンス学科)
 科目英訳名：Preparation for Teaching Practice
 担当教員：各教員
 単位数：1.0 単位
 開講時限等：通期集中
 授業コード：T1Z100505
 講義室：

科目区分

(未登録)

[授業の方法] 実習

[受講対象] 事前に教育実習を申請したナノサイエンス学科の学生のみ

[目的・目標]

[授業計画・授業内容] (1) 事前指導 教育実習オリエンテーション、授業観察により構成する。 1) 教育実習オリエンテーション 4年次前期初めに教育学部の協力を得て集中講義を行う。 2) 授業観察 教育実習オリエンテーション受講終了者は、教育実習開始前に実習校での授業観察を行いレポートを作成する。(2) 事前指導 学校行事、教育関連施設参観、総合討論により構成する。 1) 学校行事 実習校での行事(文化祭、体育祭等)に参加し本実習終了後レポートを作成・提出する。 2) 教育関連施設参観 本実習終了後、近隣の教育、文化、博物館等の施設を参観し、教育現場とのかかわりに関するレポートを作成・提出する。 3) 総合討論 本実習終了後、教育実習記録簿・各種レポートに基づき、指導教員と実習等の成果等について討論する。

[評価方法・基準]

[履修要件] 教育実習と事前・事後指導を併せて履修する必要があります。

[備考] この科目は卒業要件単位にはならず、余剰単位になる。

授業科目名：事前・事後指導 (建築学科)
 科目英訳名：Preparation for Teaching Practice
 担当教員：各教員
 単位数：1.0 単位
 開講時限等：通期集中
 授業コード：T1Z100506
 講義室：

科目区分

(未登録)

[授業の方法] 実習

[受講対象] 事前に教育実習を申請した建築学科の学生のみ

[目的・目標]

[授業計画・授業内容] (1) 事前指導 教育実習オリエンテーション、授業観察により構成する。 1) 教育実習オリエンテーション 4年次前期初めに教育学部の協力を得て集中講義を行う。 2) 授業観察 教育実習オリエンテーション受講終了者は、教育実習開始前に実習校での授業観察を行いレポートを作成する。(2) 事前指導 学校行事、教育関連施設参観、総合討論により構成する。 1) 学校行事 実習校での行事(文化祭、体育祭等)に参加し本実習終了後レポートを作成・提出する。 2) 教育関連施設参観 本実習終了後、近隣の教育、文化、博物館等の施設を参観し、教育現場とのかかわりに関するレポートを作成・提出する。 3) 総合討論 本実習終了後、教育実習記録簿・各種レポートに基づき、指導教員と実習等の成果等について討論する。

[評価方法・基準]

[履修要件] 教育実習と事前・事後指導を併せて履修する必要があります。

[備考] この科目は卒業要件単位にはならず、余剰単位になる。

授業科目名：事前・事後指導（デザイン学科）
 科目英訳名：Preparation for Teaching Practice
 担当教員：各教員
 単位数：1.0 単位
 開講時限等：通期集中
 授業コード：T1Z100507
 講義室：

科目区分

（未登録）

[授業の方法] 実習

[受講対象] 事前に教育実習を申請したデザイン学科の学生のみ

[目的・目標] .

[授業計画・授業内容] (1) 事前指導 教育実習オリエンテーション、授業観察により構成する。 1) 教育実習オリエンテーション 4 年次前期初めに教育学部の協力を得て集中講義を行う。 2) 授業観察 教育実習オリエンテーション受講終了者は、教育実習開始前に実習校での授業観察を行いレポートを作成する。(2) 事前指導 学校行事、教育関連施設参観、総合討論により構成する。 1) 学校行事 実習校での行事(文化祭、体育祭等)に参加し本実習終了後レポートを作成・提出する。 2) 教育関連施設参観 本実習終了後、近隣の教育、文化、博物館等の施設を参観し、教育現場とのかかわりに関するレポートを作成・提出する。 3) 総合討論 本実習終了後、教育実習記録簿・各種レポートに基づき、指導教員と実習等の成果等について討論する。

[評価方法・基準] .

[履修要件] 教育実習と事前・事後指導を併せて履修する必要があります。

[備考] この科目は卒業要件単位にはならず、余剰単位になる。

授業科目名：事前・事後指導（機械工学科）
 科目英訳名：Preparation for Teaching Practice
 担当教員：各教員
 単位数：1.0 単位
 開講時限等：通期集中
 授業コード：T1Z100508
 講義室：

科目区分

（未登録）

[授業の方法] 実習

[受講対象] 事前に教育実習を申請した機械工学科の学生のみ

[目的・目標] .

[授業計画・授業内容] (1) 事前指導 教育実習オリエンテーション、授業観察により構成する。 1) 教育実習オリエンテーション 4 年次前期初めに教育学部の協力を得て集中講義を行う。 2) 授業観察 教育実習オリエンテーション受講終了者は、教育実習開始前に実習校での授業観察を行いレポートを作成する。(2) 事前指導 学校行事、教育関連施設参観、総合討論により構成する。 1) 学校行事 実習校での行事(文化祭、体育祭等)に参加し本実習終了後レポートを作成・提出する。 2) 教育関連施設参観 本実習終了後、近隣の教育、文化、博物館等の施設を参観し、教育現場とのかかわりに関するレポートを作成・提出する。 3) 総合討論 本実習終了後、教育実習記録簿・各種レポートに基づき、指導教員と実習等の成果等について討論する。

[評価方法・基準] .

[履修要件] 教育実習と事前・事後指導を併せて履修する必要があります。

[備考] この科目は卒業要件単位にはならず、余剰単位になる。

授業科目名： 事前・事後指導 (メディカルシステム工学科)
 科目英訳名： Preparation for Teaching Practice
 担当教員： 各教員
 単位数： 1.0 単位
 開講時限等： 通期集中
 授業コード： T1Z100509
 講義室：

科目区分

(未登録)

[授業の方法] 実習

[受講対象] 事前に教育実習を申請したメディカルシステム工学科の学生のみ

[目的・目標] .

[授業計画・授業内容] (1) 事前指導 教育実習オリエンテーション、授業観察により構成する。 1) 教育実習オリエンテーション 4 年次前期初めに教育学部の協力を得て集中講義を行う。 2) 授業観察 教育実習オリエンテーション受講終了者は、教育実習開始前に実習校での授業観察を行いレポートを作成する。(2) 事前指導 学校行事、教育関連施設参観、総合討論により構成する。 1) 学校行事 実習校での行事(文化祭、体育祭等)に参加し本実習終了後レポートを作成・提出する。 2) 教育関連施設参観 本実習終了後、近隣の教育、文化、博物館等の施設を参観し、教育現場とのかかわりに関するレポートを作成・提出する。 3) 総合討論 本実習終了後、教育実習記録簿・各種レポートに基づき、指導教員と実習等の成果等について討論する。

[評価方法・基準] .

[履修要件] 教育実習と事前・事後指導を併せて履修する必要があります。

[備考] この科目は卒業要件単位にはならず、余剰単位になる。

授業科目名： 事前・事後指導 (画像科学科)
 科目英訳名： Preparation for Teaching Practice
 担当教員： 各教員
 単位数： 1.0 単位
 開講時限等： 通期集中
 授業コード： T1Z100510
 講義室：

科目区分

(未登録)

[授業の方法] 実習

[受講対象] 事前に教育実習を申請した画像科学科の学生のみ

[目的・目標] .

[授業計画・授業内容] (1) 事前指導 教育実習オリエンテーション、授業観察により構成する。 1) 教育実習オリエンテーション 4 年次前期初めに教育学部の協力を得て集中講義を行う。 2) 授業観察 教育実習オリエンテーション受講終了者は、教育実習開始前に実習校での授業観察を行いレポートを作成する。(2) 事前指導 学校行事、教育関連施設参観、総合討論により構成する。 1) 学校行事 実習校での行事(文化祭、体育祭等)に参加し本実習終了後レポートを作成・提出する。 2) 教育関連施設参観 本実習終了後、近隣の教育、文化、博物館等の施設を参観し、教育現場とのかかわりに関するレポートを作成・提出する。 3) 総合討論 本実習終了後、教育実習記録簿・各種レポートに基づき、指導教員と実習等の成果等について討論する。

[評価方法・基準] .

[履修要件] 教育実習と事前・事後指導を併せて履修する必要があります。

[備考] この科目は卒業要件単位にはならず、余剰単位になる。